

釧路商工会議所報

第1327号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人 川村 修一
印刷 釧路新聞社

柔軟で円滑な支援を

商工会議所 市内金融機関などに要請

当所の中小企業委員会（福田紀幸委員長）は、5日（月）に釧路市内にある12の金融機関と北海道信用保証協会釧路支店に対して、中小企業金融の円滑化や新型コロナウイルス感染症などに関する金融支援について、事業者の実情に沿った対応への協力を求める要請活動を行った。

新型コロナウイルス感染症 激な不安、エネルギーや原材料、食料品等の価格高騰等により影響の長期化や急

等によつて地域の中小企業は厳しく先行きが見通せない状況が続いている。

また、地域の事業者はこれまでコロナ緊急特別貸付やセーフティネット保証などを活用して厳しい経営環境を乗り越えて事業を継続してきたが、据置期間終了による元本の返済開始や更なる資金が必要としている事業者もいる。

そのような中、中小企業や小規模事業者の経営改善に関する事項を担当する当所の中小企業委員会では、コロナ融資の返済負担に加えて、業績回復に不可欠な通常の運転・設備資金の確保など多くの課題や不安を抱えている事業者に対する支援を要請するため、市内の金融機関などに対して当所の栗林定正会頭と福田委員長の連名による要請書を提出した。

要請には福田委員長をはじめ佐々木勉副委員長、池田一己副委員長、米本富夫副委員長らが参加した。このうち北洋銀行釧路中央支店で行われた要請では、釧路金融協会の織田亨会長（同銀行常務執行役員支店長）に対して福田委員長より当地域の事業者を取り巻く経営環境の現状を伝え、50人が出席した。

当所では、令和5年10月から導入される消費税のインボイス（適格請求書保存方式）制度の周知を図るため、これまでも北海道理士会釧路支部の協力を得ながらセミナーや個別相談会を実施してきた。

織田会長（右）に要請書を手渡す福田委員長



DXセミナーを開催
売上アップの仕組みづくりを



DXの概要について説明する杉本氏

当所主催で（公財）釧路根室産業技術振興センター後援のセミナー『はじめてのDX入門』が5日（月）午後2時より道東経済センタービルで開催された。

講師のBLUESHIRE P代表取締役の杉本英範氏は、ITコーディネーターや中小企業基盤整備機構で中小企業アドバイザーとして企業のIT導入を支援しており、本セミナーではDXの基本的な知識や活用方法について事例などを用いて解説した。

杉本氏は「DXの目的はITツールを活用して業務や生産の効率を高め、蓄積されたデータを基に製品やサービスを、ビジネスモデルや組織を変え、売り上げをアップする仕組みをつくること」と述べた。

また「DXは顧客ニーズや環境の変化に対応するための手段の1つ。事業継続のために必要かどうかが判断してから取り組むことが重要」と説明した。

導入のポイントとして「DX化をする」と自体が目的にならないように課題を整理して経営戦略やビジョンを立てることが重要。DXを導入する際は支援機関や専門家に相談してほしい」とアドバイスした。



名前が読み上げられ起立する次年度役員ら

当所青年部（YEG・吉田勝幸会長）の臨時総会が11月25日（金）に釧路センターキャッスルホテルで開催され、オンラインを含め40人のメンバーが出席し、令和5年度役員を選出が行われた。

冒頭、吉田会長は今年度の活動を振り返りながら「私たちの1つ1つの活動が子供たちの未来につながっている。今日選任される役員やメンバーとともに豊かな郷土を築くために来年度もしっかりと活動を進め、釧路地域の発展に寄与していきたい」と述べた。

議事では金丸芳忠選考委員長より、令和5年度の役員24人が提案され、全会一致で承認された。

次年度役員（敬称略）は次の通り▼副会長 鳥谷部聡、鈴木浩昭、関川孝輔、栗林延年▼専務理事 宮坂司▼理事 佐久間光弘、川村真一、荒木潤一、阿部将和、工藤生博、尾越亮介

令和5年度役員を選出

YEG臨時総会

制度の概要や実務解説
消費税インボイス制度セミナー

今回は、池田治税理士事務所の林田敬一税理士を講師に招き、制度の概要や導入後の具体的な実務などについて解説した。

インボイスとは、販売先に対して税率と税額を正確に伝えるための請求書・納品書・利用明細などのことで、制度導入後は仕入先からインボイスが発行されない取引の場合は仕入税額控の負担が増えるが、ならな

今回のインボイスを発行できるのは発行事業者の登録申請をした課税事業者で、免税事業者が発行するためには課税事業者になる必要がある。林田氏は、免税事業者の対応について「発行事業者になる必要があり、事務や税の負担が増えるが、ならな

また、インボイスを発行する際には課税事業者の登録申請をした課税事業者で、免税事業者が発行するためには課税事業者になる必要がある。林田氏は、免税事業者の対応について「発行事業者になる必要があり、事務や税の負担が増えるが、ならな



制度について解説する林田氏

DXによる
生産性向上セミナー
～事例から学ぶ！自動化・IoT化・データ活用～

受講無料

業績を伸ばす企業にとってデジタル技術の導入・活用は重要な課題です。コロナ禍で、DX（デジタルトランスフォーメーション）導入の動きを加速させる企業が増えている中、自社の経営力向上にもつながる新時代のビジネスモデルについて、早めの情報収集が必要です。

セミナーでは、国の新型コロナウイルス対策支援とIT導入補助金2022の概要、DXの意味について解説するほか、先行事例を紹介し、自社への導入イメージを学びます。

日時：令和5年1月17日（火）13:30～15:30
場所：道東経済センタービル5F 大会議室
定員：30人（定員になり次第締め切り）
講師：ナレッジフォース・パートナーズ 代表 藤原 敬行 氏

- ***** 主な内容 *****
- ☑ IT導入補助金の解説とDX推進の必要性
 - ☑ DXの基礎知識
 - ☑ 先行事例から学ぶ企業のDX化
 - ☑ 中小企業・小規模事業者のDX実現のポイント

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によってはライブ配信のオンラインセミナーになります。

【お問い合わせ・お申込み】
当所経営相談課 0154-41-4143
当所ホームページからもお申し込みいただけます⇒

道からのお知らせ 冬期間の節電にご協力ください！
低圧契約（ご家庭や商店） 申込締切12/31（土）まで
高圧・特別高圧契約（商業施設や工場） 申込締切12/16（金）まで
北海道内電力会社では冬の節電プログラムとして、無理のない範囲での節電を呼び掛けています。本プログラムにお申し込みいただいた場合、使用電力量の削減量に応じて節電達成特典が進みます。

釧路市商店街 年末連合大売出し 12/18（日）
11/13（日）～12/18（日）の期間に参加店でお買い物をしたレシート合計5,000円で1口応募できます。
問合せ：釧路市商店街振興組合連合会 0154-44-6500 詳しくはこちら

強い会社づくりへ向け
中堅・管理職社員の実力養成セミナー
組織力を高める部下指導とリーダーシップ

組織全体を意識したリーダーシップを発揮できる中堅社員、管理職社員は、企業の成長に欠かすことができない存在です。セミナーでは、管理職に期待されるスキル、リーダーシップとマネジメントの基礎、これからの時代に必要「ほめるマネジメント」のコツを解説します。

日時：令和5年1月12日（木）13:30～15:30
会場：道東経済センタービル 5階大会議室
定員：30人 ※定員になり次第締切
講師：風土刷新コンサルタントオフィス ハセガワ
主宰 長谷川 孝幸 氏

主な講座内容

リーダーのあるべき姿

- ①リーダーに求められる能力
- ②成立するリーダー・しないリーダー
- ③LEADERSHIP

これからは「ほめるマネジメント」

- ①育成と「ほめる・叱る」
- ②貢献と成長
- ③あきらめず乗り越える

受講無料

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、ライブ配信のオンラインセミナーとなります。

当所ホームページからもお申し込みいただけます。

【お問い合わせ・お申し込み】当所経営相談課 0154-41-4143

【案内コーナー】
マル経資金を
ご利用下さい
マル経資金は、商工会議所や商工会などの経営指導を受けている小規模事業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証人でご利用できる融資制度です。現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し制度が拡充されており、通常融資のほか1000万円の別枠が追加されています。

なお、別枠について当初3年間は通常利率（1日現在1.13%）から0.9%引き下げとなります。

詳しい融資条件や適用要件などは、当所地域振興部0154-41413までお問い合わせください。

釧路商工会議所
年末年始休業のお知らせ

【休業期間】
令和4年12月29日（木）～令和5年1月3日（火）

年内の営業は12月28日（水）午後5時25分で終了し、明年1月4日（水）午前9時より平常通り営業いたします。このため、今回の当所報は12月28日（水）発行の釧路新聞に掲載いたします。

【お問い合わせ】
経営相談について ⇒ 地域振興部 0154-41-4143
その他業務について ⇒ 総務部 0154-41-4141